



地域の皆様から衣服を回収

2022年9月、京都信用金庫は使用済み衣服を回収して再活用するプロジェクト「RELEASE(リリース)⇄CATCH(キャッチ)」を始めました! 当金庫の全94拠点にボックスを設置し、ご来店いただいた地域の皆様から不要となった衣服を回収しています。回収された衣服のうち再利用可能なものを寄付・販売し、捨てられるはずだった資源を再び循環させることを目指します。

リデュース、リユース、リサイクルが生活に根差した普通のこととなるような文化をつくり、脱炭素社会の実現に貢献します。



本プロジェクトは、人にやさしく地球にやさしい循環型コミュニティを形成したいという当金庫の想いに共感いただいた、株式会社ヒューマンフォーラム様と共同で始めました。

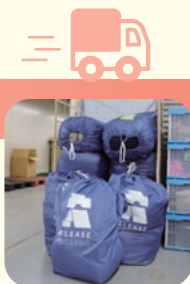
プロジェクトのロゴは、衣服をTシャツで表現しプロジェクトのイニシャルであるR(RELEASE)とC(CATCH)を融合させ、RELEASEとCATCHを繰り返すことで循環の連鎖が生じることを表現しています。

衣服の大量廃棄は、いまや社会問題

近年衣服の価格は低下傾向にあり、流行を意識した装いが手軽にできるようになりました。しかしその反面、気軽に廃棄されてしまうという実態があり、服の大量廃棄は社会問題ともなっています。本プロジェクトでは、製造にかかるエネルギー使用量やライフサイクルの短さなどからくる大きな環境負荷を軽減させるため、以下のような形で「循環」させる取組を行っています。



1着の服が循環するサイクルを見てみよう！



倉庫にて仕分け

回収後にリサイクル処理をして製品化し、販売されるものもあります。



当金庫で回収された服は、このようなリユースの過程を経て循環フェスやその他イベント等にて¥0で提供されたり、支援団体等に寄付されます。



当金庫で回収した服がたくさん出品されました！

「¥0Market」

お一人様3点まで「¥0」で自由に持ち帰りできるコーナー。自分が循環の輪に入っているという感覚を実感していただくことが目的。

同級生から、古着をゲットできるイベントかあると聞いて来ました！



かわいいお洋服がいっぱいありました♪大切に使います！

地域の皆様へ



11/27 循環フェス ¥0Market にて出品
梅小路公園にて、楽しみながらリユースやリサイクルに触れることができる「循環フェス」が開催されました！ワークショップや展示、ステージイベントなどが盛りだくさんでした！

約3ヵ月間で、当金庫では1トンを超える服が集まりました！



株式会社
ヒューマンフォーラム
代表取締役社長
岩崎 仁志様

“サステナブル”はこれからのスタンダードになっていくと思います。金融機関としてそこにいち早く着手された京信さんとは環境への配慮などに関して、共通認識がありました。そんな京信さんと共に、まずは京都からできることを始めていきます。また、中小企業様や個人の方と密接に関係している京信さんだからこそ、**地域から社会を変えていく**力があるのではないかと考えています。



RELEASE⇄CATCHは、プロジェクトの共感協働者を募集しています。

京都信用金庫
本店
井上 景太

本プロジェクトを通じて、地域の皆様に「環境」について楽しみながら考えてもらう機会をつくれたのではないかと思います。小さな**行動ひとつで、活かされる服**があります。そんなソーシャルマインドを醸成していくため、ファッションを切り口に**地域課題解決**の取組を促進します。地域の事業者様にもこのプロジェクトをご案内し、環境や社会に配慮した「**ESG経営**」のきっかけとなるよう繋げてまいります。



RELEASE⇄CATCH
公式HP

＼京信の／

本業支援

デジタル化で経営課題を解決！

京信の デジタルサポート

京都府京田辺市で胡蝶蘭を専門に生産販売を行う、
有限会社スマイルオーキッド様。

事業規模が大きくなるにつれ、すべて手作業で行っていた
伝票作成などに負担を感じておられた同社が、

当金庫の**デジタルサポート**を受けて業務改革された事例をご紹介します。

デジタル化で社内の情報共有が活発になり
スタッフが同じ方向を向きやすくなりました。

京都信用金庫
永田 耕太郎

有限会社
スマイルオーキッド
取締役
小西 浩年様

はじめは「力になりたい」という想い

当金庫田辺支店の営業担当者である永田は同社を訪問する中で、社員の皆様の忙しそうな様子を気にかけていました。そこで定期的に同社へ足を運び、力になれることはないかと模索。その一生懸命な姿に、小西社長は次第に信頼を寄せていくようになりました。

ある日、永田は小西社長から「**紙ベースで行っている発注書などの伝票業務を省力化したいが、何から始めればいいのかわからない**」と悩みを打ち明けられました。

挑戦には不安がつきもの だからこそ丁寧に

相談を受けた永田はすぐさま、当金庫の関連会社である株式会社京信システムサービス（以下、KSS）と連携。KSSの木代とともにITツールの導入やシステム開発を小西社長に提案。これまでアナログな手法で業務を行ってこられた小西社長にとって、ITツールの導入には不安もありましたが、**永田が小西社長とKSSの間に入り橋渡しをしたこと、IT導入のための補助金申請を提案したことが後押しとなり**、小西社長はKSSによるシステム導入を決意し、デジタル化がスタート。

これまで、すべて手書きで行っていた納品書、請求書、領収書の処理をタブレット端末で入力、クラウドサービスで管理することで業務の効率化が実現しました。

業務改革でお客様ともっと近く

今回のデジタル化は、同社の作業負担軽減に大きく寄与しました。小西社長からは、「これからは今までできなかったことに積極的にチャレンジできます！」とのお言葉とともに、同社の**社員のモチベーションアップにもつながったこと**を喜んでいただきました。

さらに、これまで**事務作業に費やしていた時間をお客様と接する時間に充てられる**ようになったことで、**接客の質の向上にも貢献**しました。

システムの
理想的な運用を
自社のスタッフと
組み立て

KSS
木代 葵

KSSの
説明に対して
補足をし、理解を
サポート



京都信用金庫
永田 耕太郎

お客様のニーズとKSSの取組内容について、お互いに認識のズレが無いように、打ち合わせの際にはできる限り同席し、双方の話を丁寧に聞くことを心がけました。また、企業にとってのシステム導入にかかる負担費用は決して小さくないため、補助金の利用についてもご案内しました。

有限会社
スマイルオーキッド
小西 浩年様

システムを導入後は、スタッフの動きがだいぶ変わり、本当に余裕が出てくるようになりました。自社とKSSさんだけだと少し距離があるけれど、そこを永田さんが間に入ってくれ、うまく補足してくれたのが非常にありがたかったです。

株式会社
京信システム
サービス
木代 葵

課題に対して実用的なシステムをつくるため、丁寧な業務内容のヒアリングと機能の提案を心がけていました。そのため「とても役立っている」というお声をいただいたときは嬉しかったです。今後も課題解決のご提案に励んでいきます。

イベントレポート

デジタル相談会を開催しました。

11/16 @QUESTION



個別相談 トークセッション

この相談会は、「デジタル化は気になるけれど何からすればいいかわからない」という中小企業の皆様のお悩みを、気軽にご相談いただけるイベントとして開催しました。参加されたお客様からは、「**自社の取り組むべき点を改めて確認できる有意義な時間でした。**」といったお声をいただきました。

当金庫は、IT 導入の課題を抱えるお客様に対してデジタル化の一步を後押しします！

2022年
11月21日

まちづくりに
全力チャレンジ

膳所支店新築 OPEN!



まちの未来について
語り合えるコミュニティを
つくります！

膳所支店は中長期的なまちづくりを行うために、全く新しいコンセプトで新築オープンしました。職員は、エネルギーあふれる20・30代のみであり、**その全員が「コミュニティマネージャー」として、地域のまちづくりに取り組みます。**また、窓口営業時間は**9時から12時までとし、午後は地域やお客様の課題解決のための時間**とします。



内装には株式会社AFURIKA DOGS様がプロデュースするアフリカ・トーゴの「伝統布」と、日本の伝統工芸「京表具」を手掛ける小野澤光紀様がコラボレーションした作品を用いており、当金庫の伝統工芸・伝統産業の活性化に向けた取組を象徴しています！

店舗ロビーを“まちの集会所”として活用し、地域の魅力を発信するイベントも実施。**地域の皆様やパートナーとともに「暮らす、働く、愉しむ」まちづくりに取り組んでまいります！**



膳所支店



滋賀県大津市
本丸町1番1号
☎077-524-0069
■窓口営業時間
平日 9:00~12:00
ATM 8:00~21:00



Cスクエアバックナンバーはこちらからお読みいただけます！
[Click!](#)